



「令和3年度地方公共団体職員等研修」開催のご案内

農林水産消費安全技術センター（^{ファミック}FAMIC）本部横浜事務所では、千葉県、神奈川県、山梨県、長野県及び静岡県の地方公共団体の消費者担当部局、消費生活センターの職員等を対象に、消費者に対する食品等に関する情報提供業務等の適切な実施を支援するため、食品等に関する商品知識、検査分析などの相談対応に必要な知識と分析技術に関する研修を行っており、本年度は下記のとおり開催いたします。

なお、本年度においても昨年引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の一環として、少人数（12名）での開催となります。

記

日 時：令和3年9月29日（水）10：30～15：20

場 所：独立行政法人農林水産消費安全技術センター本部横浜事務所
（横浜市中区北仲通5-57 横浜第2合同庁舎4階）

内 容：

1 食品表示に係る監視業務について（座学）

FAMICでは、スーパーマーケット等の小売店舗で販売されている食品を購入して、食品の表示と内容が一致しているか、DNA分析、元素分析、安定同位体比分析といった各種の科学的検査により確認しています。FAMICが行っている科学的検査を活用した食品表示監視業務についてご説明します。

2 ハム類等の規格と粗たん白質の検査について（座学・実技）

品質についての規格が定められているハム類と、製造方法に特色があることを示した規格が定められている熟成ハム類があるのをご存知ですか。また、熟成ハム類のJASマークが最近、変わったことをご存知でしょうか。ハム類及び熟成ハム類の規格の内容の違いを解説し、更に規格で決められている測定項目である赤肉中の粗たん白質の分析方法について、実技を交えながらご説明します。

3 農薬の安全性確保のための取組みと審査体制について（座学）

農作物等を害する病害虫の防除に用いられる殺菌剤、殺虫剤、除草剤、また成長促進に用いる薬剤等といった農薬は、農作物の安定した収量を確保する役割を担っています。他方、使用方法等によっては、使用者や環境に対する悪影響を及ぼすこともあります。農薬の安全性を確保するため「登録制度」があり、その実務をFAMICが担っています。ここでは、登録審査の概要をご説明します。

対 象：横浜事務所業務区域（千葉県、神奈川県、山梨県、長野県及び静岡県）の
地方公共団体及び消費生活センター等の職員等

参 加 費：無料

定 員：12名

申込み多数の場合は調整させていただくことがございますので、あらかじめご了承ください。また、全講義を受講される方を優先させていただきます。

申込方法：別添の受講申込書ご記入の上、令和3年8月20日（金）まで（必着）に
FAX（又はメール）により申し込みください。

この申込書は、FAMICホームページのガイドバー「行事・講習会等」
からダウンロードできます。

<http://www.famic.go.jp/event/>



（申込み・問合せ先）

独立行政法人

農林水産消費安全技術センター

本部横浜事務所 業務管理課

担当：青柳、渡邊

電話：050-3797-1879

FAX：045-201-7438

メール：yokohama_kosyu40@famic.go.jp

〒231-0003

横浜市中区北仲通5-57

横浜第2合同庁舎4階

- ・JR・市営地下鉄「桜木町駅」から
徒歩10分
- ・JR・市営地下鉄「関内駅」から
徒歩10分
- ・みなとみらい線「馬車道駅」から
4番出口すぐ

開 催 要 領

- 1 名 称 令和3年度地方公共団体職員等研修
- 2 目 的 地方公共団体の消費者担当部局及び消費生活センターの職員等を対象に、消費者に対する食品等に関する情報提供業務等の適切な実施を支援することを目的とする。
- 3 実施年月日 令和3年9月29日（水）
- 4 実施場所 独立行政法人農林水産消費安全技術センター本部横浜事務所
- 5 対 象 者 横浜事務所の業務区域（千葉県、神奈川県、山梨県、長野県及び静岡県）の地方公共団体及び消費生活センター等の職員等
- 6 定 員 12名
- 7 講習等の内容

月 日	時 間	講習等の内容	講師等
9月29日 (水)	10:30~10:40	開講あいさつ オリエンテーション	事務所長 業務管理課
	10:40~11:40	食品表示に係る監視業務について (座学)	表示指導課
	11:40~13:00	昼休み	
	13:00~14:10	ハム類等の規格と粗たん白質の検査 について (座学・実技)	規格検査課
	14:10~14:25	休憩	
	14:25~15:15	農薬の安全性確保のための取組みと 審査体制について (座学)	農薬実態調査 課
	15:15~15:20	閉講	業務管理課長

【FAX】 045-201-7438
【メール】 yokohama_kosyu40@famic.go.jp

令和 年 月 日

独立行政法人農林水産消費安全技術センター
本部横浜事務所長 宛

受講申込み機関名称

代表者役職及び氏名

令和3年度地方公共団体職員等研修受講申込書

標記の研修について、下記職員の受講を申込みます。
また、別添の「新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する留意事項」を確認しました。

記

受 講 者	フリ 氏 名※1		性 別	男 女
	勤務先住所	〒	勤務先 電話番号	
	勤務先、 所属及び職名		実務経験年数	年
	主な実務内容	①相談業務 ②商品テスト ③その他 ()		
	その他 (意見、要望、連絡等) ※2			
担 当 者	フリ 氏 名			
	勤務先住所	〒		
	勤務先、所属及び職名			
	勤務先電話番号、e-mail、Fax (電話及びe-mailの記載は必須)			

※1 1団体1名でのお申し込みをお願いいたします。

※2 全講義受講できない方は、その他 (意見、要望、連絡等) 欄に受講しない講義等を記載して下さい。

[受講が決定しましたら、当センターよりお知らせいたします。]

(別添)

「新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する留意事項」

1. 受講に際しては、開催当日の朝に検温及び健康チェックを各自実施して頂き、37.5度以上の発熱又は咳、咽頭痛の症状がある場合は受講をお控えください。また、開催日前日一週間程度の間には体調不良等の症状があった場合も同様をお願いいたします。
2. マスク着用（当センターでのマスクの用意はございません）、咳エチケット、会場入退出時の手指消毒をお願いいたします。また、当日、会場の受付場所で非接触型温度計で検温します。その結果、37.5度以上の発熱の症状が確認された場合は、受講をお断りします。
3. 研修会場は、受講者同士のソーシャルディスタンス（2 m以上）を確保した座席を配置し、適宜換気を実施しますので、室温の高低に対応できるよう服装にはご注意ください。
4. 研修終了後、受講者又は職員から新型コロナウイルス感染症患者が発生した場合には、速やかにその他の受講者に連絡を取りますので、受講申込書の連絡先欄に電話及びメールアドレスの記載をお願いします（必須）。受講者においては、研修受講後14日以内に新型コロナウイルスへの感染が判明した場合は、本研修開催案内の（申込み・問合せ先）の担当までご連絡ください。また、新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCA）の事前インストールにご協力ください。
5. 開催を中止する場合には、受講申込書の連絡先にお電話又はメールにてご連絡いたします。併せてFAMICホームページにも掲載いたしますので、ご確認ください。
<http://www.famic.go.jp/event/>